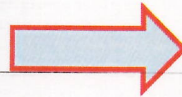


こんにちは。茅野です。ウガンダに来てから 3 週間ほどが経ちました。ウガンダにいる間はしっかりと報告をするのが私のつとめだと思い、できる限りM 情報を通して日々の活動等を皆様に伝えていきます。

## 【ウガンダってどこ?どんな国?】



ウガンダ共和国はアフリカのほぼ中央に位置する赤道直下の国です。海のない内陸国ですが、ビクトリア湖という大きな湖に接しています。一般的にサバンナといわれるような“アフリカ的な光景”は、ここウガンダではあまり見られません。かつては「アフリカの真珠」と謳われたほど、森や山といった豊富な資源をもった国です。しかし、安定しない政治体制や内戦などを経て、現在世界でも貧しい国の一つとなっています。現在は治安もだいぶ良くなり、GDP も年々上昇しつつありますが、依然として貧困はこの国の大きな問題です。特に地方での貧富の差は大きく、年々改善されてきてはいますが、1日 1.25ドル(140円くらい)未満で生活する人が国民の 1/4(25%)も存在します。



バイクで牛乳を運ぶお兄さんたち

## 【プロジェクトの活動地域】

私が活動しているのはウガンダ南西部に位置するムバララ県で、Cattle corridor(牛の回廊地帯とも訳すのでしょうか…)と呼ばれる、家畜が重要な産業である地域にあり、ウガンダ国の主要な酪農生産地帯です。この Cattle corridor と呼ばれる地域の農民の約 60%が家畜を所有しています。ムバララには酪農に従事している人が多いにもかかわらず、低い酪農衛生技術のために生産性は低く、その暮らし向きも決して良いとは言えません。プロジェクトでは乳生産の向上を目標に掲げています。



**次回には実際の活動報告ができればと思います！**

普通の空き地? でひもにつながれた牛